

体験コーナー

ー見て、さわって、作ることができるコーナーですー

1 **地盤の違いによる地震の揺れ実験**
 地表での地震の揺れ方は地震の規模（マグニチュード）や震源からの距離だけでなく、地盤（地下の地層）の影響も強く受けます。地震計を使った実験で地盤の違いによる揺れ方を比べてみましょう。

2 **グラブ採泥器を使ってマンガン団塊を探ろう！**
 深海底には黒くて丸い塊が散らばっており、マンガン団塊と呼ばれます。これにはマンガンをはじめ貴重な金属が含まれており、将来の資源となるかもしれません。ここでは採泥器（グラブ型）の模型を使ってマンガン団塊の採取体験を行います。

3 **パソコンで地学クイズにチャレンジ！**
 あなたの地質の知識を試してみませんか？「地学一般」「岩石及び火山」「鉱物及び鉱床」「化石」「地震」などのジャンルを用意して、あなたの挑戦を待っています。

4 **ペットボトルで地盤の液状化実験**
 大地震の際に被害をもたらす原因のひとつに、地盤の液状化現象があります。ここでは、地盤の液状化を簡単に再現できる実験ボトル「エキジョッカー」や「エッキー」を使って、そのしくみに触れてみましょう。

5 **自然の不思議：鳴り砂**
 歩くとき「キュッキュッ！」という、心地よい音が足もとから聞こえてくる砂浜が、日本の各地にあります。このような砂のことを「鳴り砂」と呼びます。鳴り砂をワイングラスに入れて、自分で鳴らす体験をしてみましょう。

会場【晴天時：2F南側広場／雨天時：特別展示室東側駐車場】

シースルー火山で噴火実験
 アナログ実験のマジックで、危険な火山噴火を、規模を縮小して安全に再現します。身近な素材がマグマに変身。見えないはずの地下をのぞきながら、様々な噴火現象を体験し、東北の火山を考えてみましょう。

会場【2F 第三実験室】

蔵王見たまま砂絵で地質図
 3Dの地質図を作ってみませんか？このコーナーでは、蔵王火山の立体模型を観察しながら、砂絵の地質図を作ります。東北有数の活火山で、最近 400 年間にもたびたび噴火を繰り返している蔵王の地質を肌で感じてください。

会場【1F 市民の理科室】

自分だけの化石レプリカを作ろう！
 本物の化石を見つけることは簡単ではありません。でも本物そっくりの石こう模型を作ることならできますよ。本物の化石から型を作りました。自分で石こうを混ぜ、自分だけの化石模型を作りましょう。できあがった作品はプレゼントします。

★整理券配布時間★

9月14日 13:00～（50枚）
 9月15日 9:00～（100枚）
 9月16日 9:00～（50枚）



地質標本館がやってきた！

★地質なんでも相談
 地震や火山など、ふだん不思議に思っている地質に関する疑問を聞いてみよう！

地質学会のコーナー

ジオ写真展、ジオルジュ紹介、地学オリンピックの情報



展示と解説のコーナー

ー地史・地質ー

1-3 **仙台の地質**
 今から1千5百万年前から数百万年前まで、仙台を含む東北日本の広い範囲は海の底でした。その海には今の海に劣らずたくさんの生物が棲んでいました。クジラなどの哺乳類、魚類や貝類なども豊富でした。仙台周辺の丘陵は、そうした生物の化石を含む地層で出来ています。これからの地層は、宅地開発などで大半が隠れてしまっていますが、少し足を延ばすと見つけることができます。その例をいくつか紹介しましょう。

4 **火口湖御釜を頂く活火山 蔵王火山**
蔵王火山 歴史時代の噴火 ー御釜から水があふれ出すー
東北地方の活火山
 仙台のまわりには、蔵王をはじめ、たくさんの火山があります。はるか昔に噴火した山、今でも活動している山がたくさんあります。それら蔵王などの火山が、どんな噴火をしてきたかを、最新の研究に基づき解説します。

5 **復興支援**
津波堆積物中の重金属類と人への健康リスク
 東日本大震災の津波により陸域に堆積した「津波堆積物」には、ヒ素や鉛などの重金属類を含有するため、土壤汚染による人への健康リスクが懸念されています。ここでは、震災直後から実施した被災 6 県沿岸津波堆積物の緊急調査結果について解説します。

6 **水中の放射性セシウムをはかる**
 環境水中における低濃度放射性セシウムの分布と動態を適切に把握することは、農業や環境リスク評価などにおいて非常に重要と考えられます。ここでは、水中低濃度放射性セシウムの迅速測定技術と阿武隈川流域での測定事例を紹介いたします。

7 **表層土壌評価基本図の整備**
ー表層土壌評価基本図（富山県地域の出版）ー
 表層土壌に含有する重金属類とそれに起因する潜在リスクを適切に評価することは、産業立地のリスク診断や汚染起源の判別及びリスクコミュニケーション等において非常に有用です。ここでは、富山県地域の調査結果を例にとり、表層土壌評価基本図を解説します。

8 **活断層がつくる仙台市街地の地形**
 仙台市の市街地は、長町ー利府断層や八木山撓曲などの活断層の活動によって形づくられた段丘や丘陵の上に発展してきました。身近にある活断層の位置と過去10万年間の活動の歴史を紹介いたします。

9 **立体地図を使って仙台市街地の活断層を探そう**
 最新の地形調査技術で作った立体地形図を使うと、誰でも簡単に、活断層を発見することができます。赤・青メガネをかけて挑戦してみましょう。

10 **仙台的地盤災害マップを使いこなそう**
 自然豊かな仙台的街では、地盤条件も変化に富んでいます。地震で揺れやすい地盤はどこ？地すべりや液状化を起こしやすい地盤はどこ？時として災害に結びつく地盤の条件を理解して、生活に役立てましょう。

11 **東北地方の地震と活断層**
 東北地方の太平洋沖では数十～数百年の間隔で巨大地震が、また、内陸と日本海沖の活断層では数千年の間隔で大地震が繰り返し発生しています。これらの地震の起こり方について関連性を探ってみましょう。

12 **2008年岩手・宮城内陸地震**
 5年前に栗駒山山麓を襲ったマグニチュード7.2の大地震。東北地方の内陸で発生した最大規模の地震は、活断層が知られていなかった場所で発生しました。その特徴をさまざまなデータから見てみましょう。

13 **2011年東北地方太平洋沖地震**
 2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震はわが国の観測史上最大のマグニチュード9の地震でした。この地震による震源域の大きさ、震度の分布、および津波の高さについて紹介いたします。

14 **津波の発生**
 2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に代表されるように、日本列島では巨大地震による津波を多く経験してきました。津波はどのようにして発生するのか、そのメカニズムについて解説します。

15 **ジオパーク**
 ジオパークとは、山や川をよく見て、その成り立ちと仕組みに気づき、生態系や人間生活との関わりを考える大地の公園です。日本のジオパークを紹介します。

16 **ジオパーク**
 ジオパークとは、山や川をよく見て、その成り立ちと仕組みに気づき、生態系や人間生活との関わりを考える大地の公園です。日本のジオパークを紹介します。

ジオパーク

ジオパークとは、山や川をよく見て、その成り立ちと仕組みに気づき、生態系や人間生活との関わりを考える大地の公園です。日本のジオパークを紹介します。

17 **西暦 869 年貞観津波の痕跡 / 世界各地の津波堆積物 / 仙台平野における津波堆積物の調査地点**

海岸近くの地層には、過去の巨大津波の痕跡が残されています。それを読み解くことで、過去に発生した巨大津波の繰り返し間隔や浸水範囲を知ることができます。その実例を実物標本や写真で紹介いたします。

18 **海底に残された津波の痕跡**
ー浅海から深海までー
ー仙台湾での調査ー
 巨大津波が海底に与える影響は、実はよくわかっていません。わたしたちは、2011年東北地方太平洋沖地震の後に調査を行い、津波によって海底にできた地層を調べてきました。ここでは、その最新の研究成果を紹介いたします。

19 **復興支援**
津波堆積物中の重金属類と人への健康リスク
 東日本大震災の津波により陸域に堆積した「津波堆積物」には、ヒ素や鉛などの重金属類を含有するため、土壤汚染による人への健康リスクが懸念されています。ここでは、震災直後から実施した被災 6 県沿岸津波堆積物の緊急調査結果について解説します。

20 **水中の放射性セシウムをはかる**
 環境水中における低濃度放射性セシウムの分布と動態を適切に把握することは、農業や環境リスク評価などにおいて非常に重要と考えられます。ここでは、水中低濃度放射性セシウムの迅速測定技術と阿武隈川流域での測定事例を紹介いたします。

21 **表層土壌評価基本図の整備**
ー表層土壌評価基本図（富山県地域の出版）ー
 表層土壌に含有する重金属類とそれに起因する潜在リスクを適切に評価することは、産業立地のリスク診断や汚染起源の判別及びリスクコミュニケーション等において非常に有用です。ここでは、富山県地域の調査結果を例にとり、表層土壌評価基本図を解説します。

22 **地質とふれあう**
シームレス地質図
 20万分の1シームレス地質図を用いて、宮城県周辺の地質を床張り展示しています。あなたの住んでいる地域の地質を調べましょう。

23 **ジオラマ模型で地質を学ぼう**
 地質の調査って、どのようなことをしているのでしょうか。私たちの足下には、数億年に及ぶ日本列島の成り立ちを記録した地層や岩石が隠れています。150分の1のスケールのジオラマ模型を使って、地質の調査を体験してみましょう。

24 **ボーリング孔内のカメラによる観察**
ー足の下の大地を覗いてみよう！ー
 私たちの足の下には大地があります。大地の下はどうなっているでしょう。岩にもいろいろな種類があり、いろいろな模様や亀裂があります。このコーナーでは大地を覗くカメラを操作して、カメラ観察技術を紹介いたします。

25 **知的基盤としての地質情報整備と社会への貢献**
 産総研では、各種地質図や活断層データベースなどの知的基盤（ソフトウェア）を、より社会に活用してもらえるように整備しています。本展示ではそれらを簡単に紹介いたします。

26 **知的基盤としての地質情報整備と社会への貢献**
 産総研では、各種地質図や活断層データベースなどの知的基盤（ソフトウェア）を、より社会に活用してもらえるように整備しています。本展示ではそれらを簡単に紹介いたします。

会場【晴天時：2F南側広場／雨天時：特別展示室東側駐車場】

シースルー火山で噴火実験
 アナログ実験のマジックで、危険な火山噴火を、規模を縮小して安全に再現します。身近な素材がマグマに変身。見えないはずの地下をのぞきながら、様々な噴火現象を体験し、東北の火山を考えてみましょう。

会場【2F 第三実験室】

自分だけの化石レプリカを作ろう！
 本物の化石を見つけることは簡単ではありません。でも本物そっくりの石こう模型を作ることならできますよ。本物の化石から型を作りました。自分で石こうを混ぜ、自分だけの化石模型を作りましょう。できあがった作品はプレゼントします。

整理券配布時間
 9月14日 13:00～（50枚）
 9月15日 9:00～（100枚）
 9月16日 9:00～（50枚）

地質標本館がやってきた！

★地質なんでも相談
 地震や火山など、ふだん不思議に思っている地質に関する疑問を聞いてみよう！

地質学会のコーナー

ジオ写真展、ジオルジュ紹介、地学オリンピックの情報

ー再生可能エネルギーー

18 **地中熱利用システム**
ー足元にある再生可能エネルギーー
 あなたの足元にある「地下」を上手に利用して、少ないエネルギーで冷暖房や融雪ができる「地中熱利用システム」についてご紹介します。一緒に地中の熱の利用方法を考えましょう。

19 **地熱資源とその利用**
 火山国日本には大地のエネルギー「地熱」が豊富に存在しています。火山のほか、深く掘れば温度が高い、地上と地下の温度差など、いろいろな「地熱」とその利用法を紹介します。

ー地質とふれあうー

20 **シームレス地質図**
 20万分の1シームレス地質図を用いて、宮城県周辺の地質を床張り展示しています。あなたの住んでいる地域の地質を調べましょう。

21 **ジオラマ模型で地質を学ぼう**
 地質の調査って、どのようなことをしているのでしょうか。私たちの足下には、数億年に及ぶ日本列島の成り立ちを記録した地層や岩石が隠れています。150分の1のスケールのジオラマ模型を使って、地質の調査を体験してみましょう。

22 **ボーリング孔内のカメラによる観察**
ー足の下の大地を覗いてみよう！ー
 私たちの足の下には大地があります。大地の下はどうなっているでしょう。岩にもいろいろな種類があり、いろいろな模様や亀裂があります。このコーナーでは大地を覗くカメラを操作して、カメラ観察技術を紹介いたします。

23 **知的基盤としての地質情報整備と社会への貢献**
 産総研では、各種地質図や活断層データベースなどの知的基盤（ソフトウェア）を、より社会に活用してもらえるように整備しています。本展示ではそれらを簡単に紹介いたします。

知的基盤としての地質情報整備と社会への貢献
 産総研では、各種地質図や活断層データベースなどの知的基盤（ソフトウェア）を、より社会に活用してもらえるように整備しています。本展示ではそれらを簡単に紹介いたします。

会場【晴天時：2F南側広場／雨天時：特別展示室東側駐車場】

シースルー火山で噴火実験
 アナログ実験のマジックで、危険な火山噴火を、規模を縮小して安全に再現します。身近な素材がマグマに変身。見えないはずの地下をのぞきながら、様々な噴火現象を体験し、東北の火山を考えてみましょう。

会場【2F 第三実験室】

自分だけの化石レプリカを作ろう！
 本物の化石を見つけることは簡単ではありません。でも本物そっくりの石こう模型を作ることならできますよ。本物の化石から型を作りました。自分で石こうを混ぜ、自分だけの化石模型を作りましょう。できあがった作品はプレゼントします。

整理券配布時間
 9月14日 13:00～（50枚）
 9月15日 9:00～（100枚）
 9月16日 9:00～（50枚）

地質なんでも相談
 地震や火山など、ふだん不思議に思っている地質に関する疑問を聞いてみよう！

地質学会のコーナー
 ジオ写真展、ジオルジュ紹介、地学オリンピックの情報

地質学会のコーナー

ジオ写真展、ジオルジュ紹介、地学オリンピックの情報

※地質情報展のスナップ写真を産総研地質調査総合センターのホームページ及び出版物に掲載させていただくことがございます。その他の目的に使用することはございません。

